

令和7年度版

資料2

令和7年度版

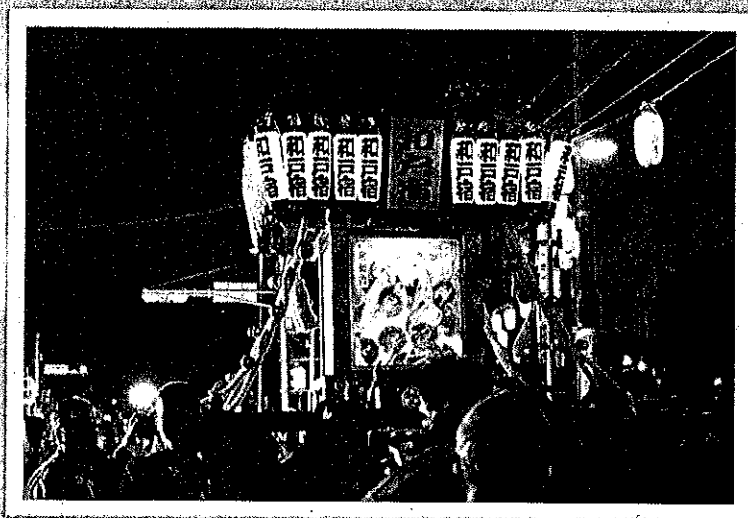
宮代町私たちの予算書抜粋

宮 代 町

町制施行70周年

私たちの予算書

～仮構成版～

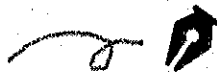


予算の編成	P2
実行計画事業	P11
分野別の予算	P29
町の財政状況	P119



子育て支援課

令和7年度の取り組み



■ こども笑顔担当

【こども医療費支給事業】 P. 66

- ・子育て家庭の経済的負担の軽減のためのこども医療費の助成

【みんなで子育て！こども未来事業】 P. 67

- ・子育てひろば、子育て支援センターの管理運営

【産前産後家事・育児サービス利用支援事業】 P. 70

- ・産前産後の家事・育児サービス利用料の補助
- ・産後ドゥーラの資格取得の補助

【児童手当支給事業】 P. 70

- ・児童手当の支給

■ 実働計画事業

【みんなで子育て！こども未来事業】

- ・身近な場所で子育てサロン事業 P. 20
- ・地域のみんでこどもたちの居場所づくり事業① P. 21

■ こども保育担当、みやしろ保育園、国納保育園

【学童保育所運営事業】 P. 66

- ・学童保育所（各小学校内）における指定管理による管理運営
- ・かしの木児童クラブエアコン改修工事の実施
- ・Web口座振替受付サービスの導入 

【私立幼稚園運営支援事業】 P. 68

- ・幼児教育振興のための私立幼稚園に対する助成

【子育てのための施設等利用給付事業】 P. 69

- ・幼児教育・保育の無償化に伴う私立幼稚園の利用等に対する給付

【町立保育園（みやしろ保育園・国納保育園）運営事業】 P. 71

- ・各保育園の管理運営
- ・一時保育の実施
- ・ICTによる業務負担軽減と保育の質向上
- ・園庭遊具改修工事の実施（みやしろ保育園）
- ・外壁・雨樋改修工事の実施（国納保育園）

■ こども家庭センター（こども安心担当、母子保健担当）

【ファミリーサポートセンター運営事業・緊急サポート運営事業】 P. 68

- ・病児・早朝・夜間等緊急時の一時預かりの実施、利用料の補助

【こども家庭センター事業】 P. 69

- ・妊産婦、子育て世帯、こどもへの一体的な相談支援

【母子保健事業】 P. 72

- ・乳幼児健診の実施や助成、親子教室の開催

【妊婦のための支援給付事業】 P. 73

- ・妊婦支援給付金の支給

【妊婦等包括相談支援事業】 P. 73

- ・伴走型相談支援

小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業
[まちなか起業創業支援事業]

産業観光課
商工観光・ふるさと納税担当 (265)



総事業費

494万円

一人あたり 108円



町からの支出

360万円



その他の財源

134万円



まちづくり基金（寄付金） 30万円
負担金 104万円



令和7年度の目標

宮代町での起業を促進するため、月3万円ビジネス講座や起業創業セミナー等を開催します。また、起業創業に関する補助制度等を実施します。

☐ **企業創業支援事業の実施**

月3万円ビジネス講座や創業セミナー等の起業志望者を支援する講座にかかる経費

337万円



☐ **企業創業支援事業の実施**

チャレンジショップの仕組みなどに合わせ企業創業に関する補助金

140万円

☐ **事業者の話を聞く会の開催**

未来の起業家を育てるため、中学生に向けた町内で活躍する事業者の話を聞く会開催にかかる経費

17万円

身近な場所で子育てサロン事業

[みんなで子育て！こども未来事業]

子育て支援課
こども笑顔担当 (324)



総事業費

40万円

一人あたり 0円



町からの支出

0万円



その他の財源

40万円



まちづくり基金（寄付金） 40万円



令和7年度の目標

地域子育てサロンの主体的な運営を促進するため、保育ボランティアの派遣、備品の貸出、活動費の補助等の支援を行います。また、子育て情報サイト「みやしろで育てよう」やインスタグラム、LINE等を活用し、地域子育てサロンの特集やイベント、講座などの情報を発信していきます。

☐ **地域子育てサロン開催支援（開催補助金）**

35万円

☐ **通信費、事務用品費**

5万円

☐ **子育て情報サイト「みやしろで育てよう」の運営、情報発信等**

地域 みんなでこどもたちの居場所づくり事業①

[みんなで子育て！こども未来事業]

子育て支援課

こども笑顔担当 (324)



総事業費

25万円

一人あたり

3円



町からの支出

10万円



その他の財源

15万円



まちづくり基金（寄付金）

15万円

令和7年度の目標

こどもの居場所づくりの主体的かつ継続的な運営を支援するため、活動団体に対し、ボランティアの派遣、備品の貸出、活動費の補助等を行います。また、団体の活動周知を図るため、子育て応援ウェブサイト等を活用するとともに、合同イベントを開催します。

- ☐ 居場所づくり開催支援（開催補助金） 20万円
- ☐ 通信費、事務用品費 5万円
- ☐ 子育て情報サイト「みやしろで育てよう」の運営、情報発信等

地域 みんなでこどもたちの居場所づくり事業②

[教育支援センター運営事業]

教育推進課

学校教育担当 (423)



総事業費

646万円

一人あたり

193円



町からの支出

646万円



その他の財源

0万円

令和7年度の目標

「宮代町教育支援センター」の持続可能な“カタチ”を利用実態に合わせて整備していきます。

様々な事情で学校に通うことができない宮代町の児童生徒の居場所・学びの場の一つとしての役割を果たせるよう、「教育的な視点・配慮」に重点をおきつつ、児童生徒の実態やニーズに合わせて可能な限り柔軟に運営してまいります。また、学校や関係各課・関係機関とのより円滑な連携方法などを日々更新しながら、持続可能な施設となるよう取り組んでいきます。

- ☐ 【運営体制等】居心地のよい空間・学びやすい環境づくり、体験的な活動の実施の継続
- ☐ 【連携体制等】学校との連携強化、関係機関等との連携方法等の具体化やフローの検討
- ☐ 【安定的な運営の継続】児童生徒一人ひとりに合わせた支援に必要な教材や備品等の整備

学童保育所運営事業

こども保育担当
内線323・329

 総事業費 1億8,940万円	一人あたり 1,131円	 町からの支出 3,784万円	 その他の財源 1億5,156万円
			国から 5,296万円
			県から 5,470万円
			学童保育料等 4,390万円

 令和7年度の目標

放課後、土曜日や学校休業日など、保護者が就労等により保育が困難な家庭の児童を対象に、放課後児童クラブにおいて家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや指導を行うことにより、児童の健全育成及び仕事と子育ての両立を支援していきます。

また、Web口座振替受付サービスを導入し、保護者の利便性を図ります。

- 学童保育所運営のための指定管理料 1億8,830万円
 - ・指定管理者による放課後児童クラブの管理運営に係る経費
- その他の経費 109万円
 - ・かしの木児童クラブエアコン改修工事に係る経費

こども医療費支給事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 1億4,441万円	一人あたり 3,828円	 町からの支出 1億2,814万円	 その他の財源 1,627万円
			県から 1,627万円

 令和7年度の目標

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、こどもの医療費を支給します。

- 児童に対する医療費の一部支給 1億3,988万円
 - 通院分・入院分ともに、18歳に達する日以後の最初の3月末日までが対象
 - ・県内の実施医療機関等で受給資格証を提示することにより、窓口での医療費の支払いが原則不要です。
 - ・入院した場合や県外の医療機関を受診した場合は、医療機関に支払った保険診療の一部負担金を、「こども医療費支給申請書」に基づき、後日、指定口座に振り込みます。

みんなで子育て！こども未来事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 239万円	一人あたり 7円  町からの支出 24万円	 その他の財源 215万円  宮代のまちづくり基金（寄付金）
--	---	---

国から 85万円
県から 85万円
まちづくり基金（寄付金）45万円



令和7年度の目標

子育て支援センターでは、親子が気軽に安心して過ごし、子育ての不安や悩みを相談でき、こどもたちの笑顔があふれる場を目指し、様々な事業を展開していきます。

□ 子育て支援センターの運営、相談事業の実施

239万円

町内に居住する子育て中の親子が気軽に利用できる場所です。町内に3か所設置され、親子のふれ合いの場、保護者同士の交流の場であるとともに、子育ての不安や悩みに関する相談の受付、情報発信も行っています。また、子育てに役立つ講座や季節毎のイベントも実施しています。

施設名	所在地	利用時間	休館日
のびのびキッズルーム (姫宮保育園内)	東 668	平日 午前9時～12時	日曜、祝日、年末年始
		午後1時～4時	
		土曜 午前9時～12時	
子育てひろば（きしゃぽっぽ） (役場庁舎内)	笠原 1-4-1	午前9時～午後5時	年末年始
げんきっ子 (国納保育園内)	国納 102-1	午前9時～12時	土・日曜、祝日、年末年始
		午後1時～4時	

※ 感染症対策等により、開館日や利用方法等変更する場合があります。

《子育て相談》

子育て支援センター内で、専門相談員による相談を受けています。

育児相談	月曜日	午前9時～12時	子育てひろば（きしゃぽっぽ）
	火曜日	午前9時～12時	げんきっ子 (国納保育園内)
	金曜日	午前9時～12時	
乳幼児健全育成相談	水曜日	午前9時～12時	子育てひろば（きしゃぽっぽ）
子ども家庭相談	木曜日	午後1時～4時	子育てひろば（きしゃぽっぽ）
子育て相談	月曜日	午前9時～12時	のびのびキッズルーム (姫宮保育園内)

10 保育

私立幼稚園運営支援事業

こども保育担当
内線323・329

 総事業費 373万円	一人あたり	111円
	 町からの支出 373万円	 その他の財源 0円

 令和7年度の目標

町内私立幼稚園に対して振興助成金を交付することで、各幼稚園の環境改善や幼児教育プログラムの向上及び心身障がい児教育の充実を図ります。

- ☐ 私立幼稚園振興助成金 372 万円
 私立幼稚園の教育内容の充実や障がい児の受入の推進にかかる経費
- ☐ その他の経費 1 万円

ファミリーサポートセンター運営事業・緊急サポート運営事業

こども安心担当
内線362・366

 総事業費 547万円	一人あたり	55円
	 町からの支出 185万円	 その他の財源 362万円

国から 181 万円
県から 181 万円

 令和7年度の目標

安心して子育てができるよう、子育ての援助を受けたい方（利用会員）と子育ての援助を行いたい方（提供会員）の会員間相互扶助により、育児の援助活動を行います。

【おもな援助内容】

- ☐ ファミリーサポートセンター運営事業 494 万円
 保育園や幼稚園、学童保育所への送迎、保育園等の始業時間前または終業時間後の預かり等子育て援助活動支援にかかる経費
- ☐ 緊急サポート運営事業 53 万円
 病児、早朝・夜間等緊急時の一時預かり等の子育て活動支援にかかる経費

子育てのための施設等利用給付事業

こども保育担当
内線323・329

 総事業費 1億3,534万円	一人あたり	1,027円	 その他の財源 1億0,096万円
	 町からの支出 3,438万円		
	国から	6,731万円	
	県から	3,365万円	

 令和7年度の目標

幼児期の教育及び保育の重要性を鑑み、総合的な少子化対策を推進するため、私立幼稚園等の保育料を無償化します。

□ 無償化対象上限額 ※保育の必要性がある方が対象

- ・幼稚園の保育料 25,700円／月
- ・幼稚園の預かり保育料 ※ 11,300円／月
- ・認可外保育施設等の利用料 ※ 42,000円／月（0～2歳の非課税世帯）
37,000円／月（3～5歳）

こども家庭センター事業

こども安心担当
内線362・366

 総事業費 1,160万円	一人あたり	114円	 その他の財源 777万円
	 町からの支出 383万円		
	国から	690万円	
	県から	68万円	
	利用料	19万円	

 令和7年度の目標

全ての妊産婦、こども及び子育て世帯に対して、切れ目なく相談支援を行い、虐待予防と子育てに困難を抱える家庭の早期発見に努めます。

こども家庭センターにおける児童福祉分野の事業として、子どもの見守り強化事業では、支援を必要としているこどもやその家庭へ、食事の提供や食材等を配布します。

また、子育てに関して悩みや不安を抱える家庭に支援員が訪問し、家事育児等の支援を行う子育て世帯訪問支援事業を実施します。

- | | |
|----------------------|-------|
| □ こども家庭センターの運営に必要な経費 | 127万円 |
| □ 子どもの見守り強化事業 | 929万円 |
| □ ヤングケアラーに関する研修講師謝金 | 5万円 |
| □ 子育て世帯訪問支援事業委託料 | 99万円 |
- 子育てに対し悩みや不安を抱える家庭に、家事育児支援員が訪問する経費

産前産後家事・育児サービス利用支援事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 64万円	一人あたり 19円  町からの支出 64万円	 その他の財源 0万円
---	--	--

令和7年度の目標

産前産後における出産や育児の不安、心身の負担を抱える妊産婦をサポートするため、家事・育児支援サービス（産前産後ヘルパー等）の利用料金の一部を補助します。
また、育児支援者を育成するため、産後ドゥーラの資格取得に対する補助を実施します。

- 産前産後家事・育児支援サービス利用補助金 41 万円
 - ・対象：妊娠中から生後1歳になるまでの乳児を育児中の家庭
 - ・補助金額：1日1事業所あたり上限2,000円、こども1人につき上限48,000円
- 産後ドゥーラ育児支援者育成支援補助金 20 万円
 - ・産後ドゥーラの資格取得等にかかる補助金
 - ・補助額：1人あたり上限20万円

児童手当支給事業

こども笑顔担当
内線324

 総事業費 5億8,855万円	一人あたり 1,660円  町からの支出 5,555万円	 その他の財源 5億3,300万円
--	--	--

国から 4億7,782万円
県から 5,518万円

令和7年度の目標

次世代の社会を担うこどもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもとに、18歳の年度末までのこどもを養育している保護者へ児童手当を支給します。

- 支給額 ※ すべてこども1人に対しての月額（令和6年10月分から所得制限廃止）
 - ・3歳未満 15,000円
 - ・3歳以上18歳の年度まで 10,000円
 - ・第3子以降 30,000円
 - ・支給予定時期 4月（2～3月分）、6月（4～5月分）、8月（6～7月分）、10月（8～9月分）、12月（10～11月分）、2月（12～1月分）

町立保育園（みやしろ保育園・国納保育園）運営事業

みやしろ保育園 32-3011
国納保育園 34-5839

 総事業費 7,951万円	一人あたり 991円											
	 町からの支出 3,316万円	 その他の財源 4,635万円										
												
		<table><tr><td>国から</td><td>310万円</td></tr><tr><td>県から</td><td>310万円</td></tr><tr><td>保育料等</td><td>1,545万円</td></tr><tr><td>まちづくり基金（寄付金）</td><td>500万円</td></tr><tr><td>町債（借金）</td><td>1,970万円</td></tr></table>	国から	310万円	県から	310万円	保育料等	1,545万円	まちづくり基金（寄付金）	500万円	町債（借金）	1,970万円
国から	310万円											
県から	310万円											
保育料等	1,545万円											
まちづくり基金（寄付金）	500万円											
町債（借金）	1,970万円											

 令和7年度の目標

保護者の就労等により家庭での保育が困難な時間帯において、家庭との連携を図りながらこどもが安全かつ健康的に生活できる環境のもとで保育を実施し、心身の健全な発達を支援します。

また、こども1人ひとりの特性や発達状況を踏まえた保育に努めるとともに、こどもの自主性を尊重し、自分で考え行動できる力を育てていきます。

- みやしろ保育園・国納保育園運営費 5,750万円
- みやしろ保育園園庭遊具改修工事 661万円
劣化した園庭遊具の改修を行い、こどもが安全に遊べる環境作りの実施にかかる経費
- 国納保育園外壁・雨樋改修工事 1,540万円
劣化した外壁・雨樋の改修工事を行い、建物の保全の実施にかかる経費